

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	スタッフは身体拘束の行わない方針であることを十分理解している。身体拘束を行わないケアを実践中で現状では身体拘束は行っていない。	身体拘束廃止についての内容理解を深める	身体拘束廃止マニュアルの閲覧及び定期的な勉強会開催、又毎月のスタッフ会議において身体拘束になる恐れのある行為がなかったか検証する。	6ヶ月
2	4	運営推進会議に地域の方々の参加がない状態がずっと続いており、参加を促すための積極的な関わりもされないままである。	地域の方にも運営推進会議に参加して頂く	地区の区長、老人会長、民生委員等参加を呼びかけるため地区の老人会や行事等に積極的に参加し人間関係を一から作っていく	12ヶ月
3	35	避難訓練が実施出来ていない。	夜間を想定した訓練を含めて適切に避難訓練を実施する	年度内に2回の避難訓練を実施する。内1回は夜間を想定した避難訓練を行う。	9ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。